

津波ハザードマップの更新を踏まえた 個別避難計画作成業務委託の変更点



福祉部高齢福祉課

令和7年10月

- 1 変更資料一覧
- 2 資料ごとの主な変更点
- 3 個別資料の変更内容
- 4 その他



1 変更資料一覧

変更前	変更後
個別避難計画作成業務委託 実施手順書	名称変更なし、 内容変更あり
資料4 - 1 避難行動検討フロー	名称変更なし、 内容変更あり
資料4 - 2 茅ヶ崎市の災害リスクと避難行動	名称変更なし、 内容変更あり
資料5 - 1 災害リスク早見表	資料5 - 1 【内容変更あり】 災害リスク早見表
資料5 - 2 神奈川県津波浸水想定図	資料5 - 2 - 1 【資料の変更】 津波ハザードマップ
なし	資料5 - 2 - 2 【新規資料】 津波避難ビル・津波避難地一覧
資料6 - 1 避難所・避難場所マップ	資料6 - 1 【内容変更あり】 避難所・広域避難場所マップ

2 資料ごとの主な変更点

変更後資料	主な変更点
資料4 - 1 避難行動検討フロー	避難行動フロー（地震編）のうち、主に 津波部分のフローを修正 しました。
資料4 - 2 茅ヶ崎市の災害リスクと避難行動	津波の災害リスク及び避難行動のポイントについて スライド（p14～18）を追加 しました。
資料5 - 1 災害リスク早見表	津波について、これまで浸水想定区域に該当する町名に「○」を付けていましたが、 避難対象地域に該当する町名に「○」をする変更 を行いました。
資料5 - 2 - 1 津波ハザードマップ 【NEW】	これまで神奈川県浸水想定区域図をもとに津波の災害リスクを示していましたが、当該資料を 津波ハザードマップに変更 しました。
資料5 - 2 - 2 津波避難ビル・津波避難地一覧 【NEW】	これまで資料6 - 1により、津波一時退避場所を案内していましたが、 津波避難ビル及び津波避難地の一覧を新たに追加 しました。

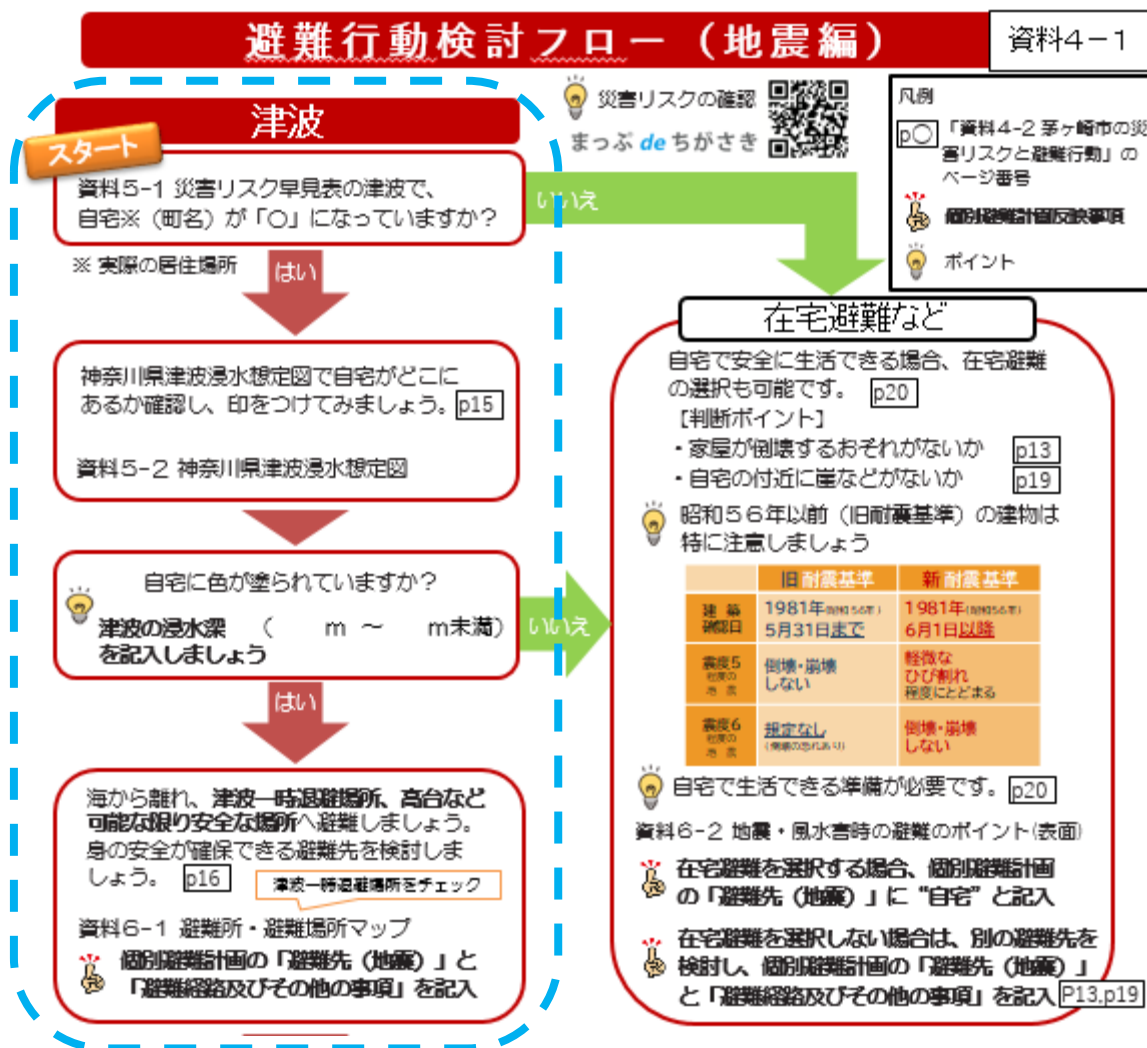
2 資料ごとの主な変更点

変更後資料	主な変更点
資料6 - 1 避難所・広域避難場所マップ	これまで津波一時退避場所、避難所（避難生活を送る場所）及び広域避難場所（大規模火災から身を守る場所）を掲載していましたが、 津波一時退避場所の掲載を削除 しました。
個別避難計画作成業務委託 実施手順書	<ul style="list-style-type: none">○ 各種資料番号の修正、追加○ 5.2.4 個別避難計画の作成 - (2)個別避難計画の作成 - ③避難に関する情報 - 「避難先」について、津波のリスクを踏まえた避難先の検討方法を修正しました。

※ 個別避難計画様式の変更はありません。

3 個別資料の変更内容

資料4-1 避難行動検討フロー 変更前



【浸水想定区域外】
在宅避難などを検討

【浸水想定区域内】
津波一時退避場所、高台などへの避難を検討

3 個別資料の変更内容

資料4-1 避難行動検討フロー 変更前

(続き)

津波警報や大津波警報が発表されたら、直ちに避難を開始しましょう

資料6-2 地震・風水害時の避難のポイント(表面)

資料6-3 災害情報の入手方法

[p37\(情報収集\)](#), [p16\(逃げかた\)](#)

💡 警報が発表されている間は、避難を続けましょう

<最終手段としての避難行動>

津波が迫っている状況など、自宅の外への避難がかえって危険な場合、自分や家族の判断で、**緊急安全確保**を図り、命を守るために**最善の行動**をとりましょう。

自宅の少しでも高い場所に移動



【行動(例)】

自宅のより高い場所に緊急的に移動 など

スタート

(参考)地震火災

自宅が、クラスターの中、又は、クラスターの付近に該当しますか? [p17](#)

資料5-6 震災時、茅ヶ崎市では『火災』が怖いって知っていますか?

☑ 茅ヶ崎市クラスター分布図 (p3)

💡 避難のポイント

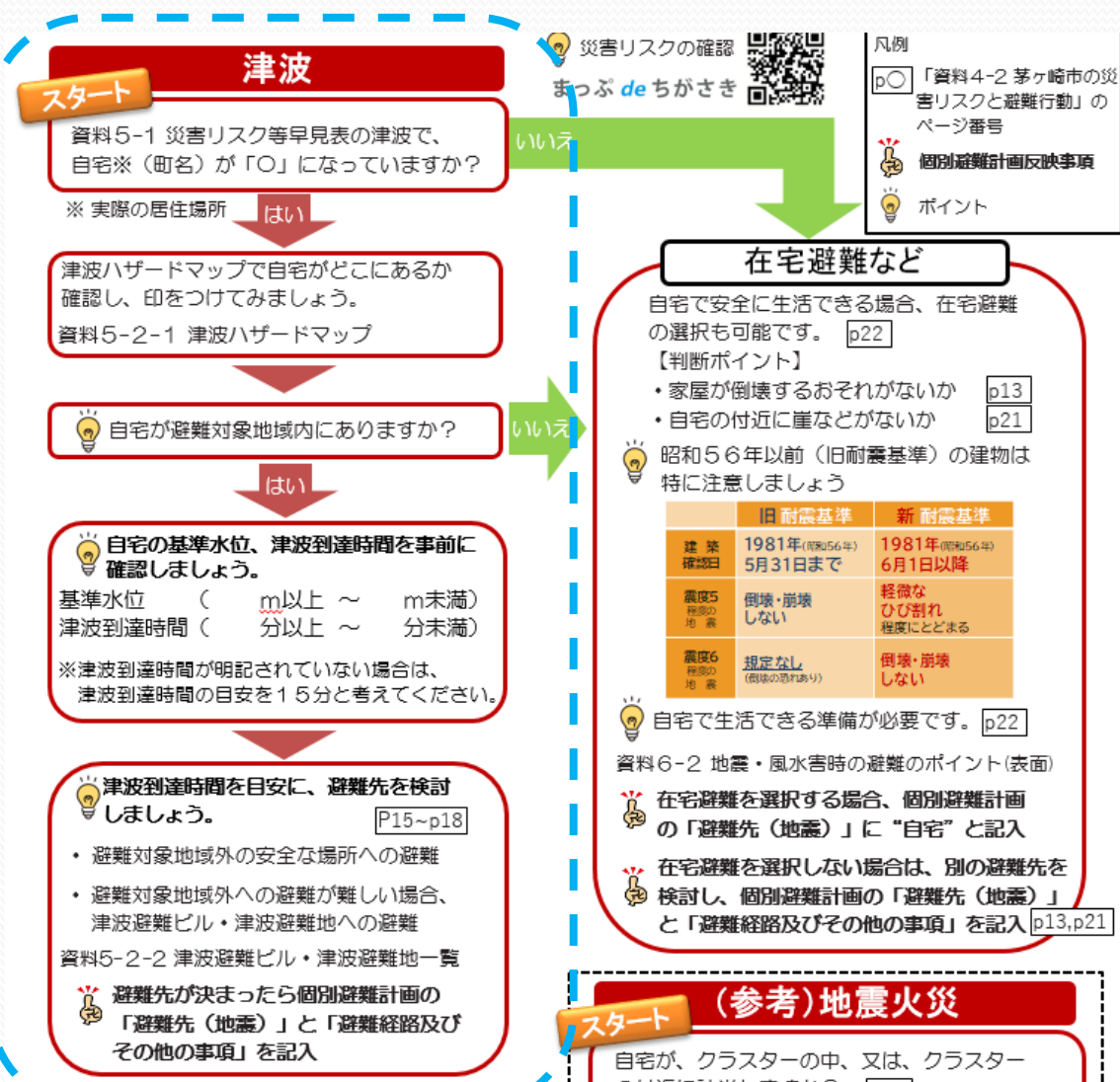
- 地震火災は、発生場所や風向・風速などにより、危険の及ぶ速さや避難すべき方向が異なるため、避難先や避難経路を事前に定めることは困難です
- 火災の発生状況や気象状況に応じて、避難先を判断し、幅員の広い道路を選択して避難しましょう
- 自宅から方向が異なる避難先を、複数検討しておくことが有効です [p18](#) [広域避難場所をチェック](#)

資料6-1 避難所・避難場所マップ

【避難行動の最終手段】
自宅の上階などにより緊急安全確保を図る。

3 個別資料の変更内容

資料4-1 避難行動検討フロー 変更後



【避難対象地域外】
在宅避難などを検討
※これまでより範囲が**狭い**

【避難対象地域内】
※これまでより範囲が**広い**

- **基準水位の確認**
- **津波到達時間の確認**

※ 基準水位、津波到達時間は【資料5-2-1】参照

- **避難対象地域外への避難**
- **津波避難ビルへの避難**
- **津波避難地への避難**

※ 津波避難ビル・津波避難地一覧は【資料5-2-2】参照


スタート (参考)地震火災

自宅が、クラスターの中、又は、クラスター

3 個別資料の変更内容

資料4-1 避難行動検討フロー 変更後

(続き)

 大津波警報等が発表されたら、直ちに避難を開始しましょう


資料6-2 地震・風水害時の避難のポイント(表面)

資料6-3 災害情報の入手方法

p17(逃げかた), p39(情報収集)

<最終手段としての避難行動>

津波が迫っている状況などでは、自分や家族の判断で、近隣の高く堅牢な建物や基準水位の及ばないできるだけ高い場所、自宅の上階への避難により【緊急安全確保】を図り、命を守るために最善の行動をとりましょう。

 警報が発表されている間は、避難を続けましょう

【避難行動の最終手段】

- ・ 近隣の高く堅牢な建物
- ・ 基準水位の及ばないできるだけ高い場所
- ・ 自宅の上階

などにより、緊急安全確保を図る。

3 個別資料の変更内容

資料5-1 災害リスク早見表

災害リスク早見表

資料5-1

□ この表は、町名ごとに災害リスクの有無を簡易的に確認するための資料です。
□ 対象者の居住場所(町名)に「○」がある場合は、浸水想定区域等に該当する可能性がありますので、ハザードマップ等で下記「詳細項目」をご確認ください。

災害リスク種別	①津波	②洪水	③高潮	④土砂災害
詳細項目	避難対象地域・基準水位	浸水深	浸水深	土砂災害(特別警戒区域)
な行				
中海岸一丁目				
中海岸二丁目	○			
中海岸三丁目	○		○	
中海岸四丁目	○			
中島	○	○	○	
行谷		○		○
南湖一丁目	○	○	○	
南湖二丁目	○	○	○	

【変更前】

浸水想定区域内（浸水が想定される場所）に該当する町名に「○」
→ 詳細は、神奈川県津波浸水想定区域図（旧資料5-2）で確認

【変更後】

避難対象地域に該当する町名に「○」
→ 詳細は、津波ハザードマップ（資料5-2-1）で確認

4 その他

令和7年度は個別避難計画の「更新」について、試行的に運用していますが、今回、津波ハザードマップが更新されたことに伴い、**既計画について「更新」に該当するケースが出てくるものと想定**しています。

個別避難計画における「更新」区分の基準は、**次ページのとおり**ですが、更新にあたる場合、原則、**新規と同様の手順により業務委託を進めていただくこと**で、**更新1件につき4,700円の委託料をお支払い**することとしています。

更新に該当する既計画がある場合は、今後市より各事業所に直接ご案内する場合があります。

また、更新にあたるかについては、念のため、市にご相談をお願いします（委託料のお支払いの可否に影響するため）。

4 その他

更新

既作成の個別避難計画について、以下の条件①②をいずれも満たす場合の個別避難計画の内容変更

【条件①】 ア又はイのいずれか又は両方が該当すること

ア 災害リスクの変更

転居やハザードマップの見直し等によって、対象者の災害リスクの種類や程度（例：浸水深の変更）に変更が生じた場合

イ 心身状況の変化

心身の状況が変化し、個別避難計画の「福祉専門職等の所見」欄に大幅な変更が生じた場合

【条件②】

上記条件①の変更に伴い、個別避難計画の「避難経路及びその他の事項」欄の避難方法に根本的な変更が生じる場合